

CADPAC CIVIL Ver.18 新機能

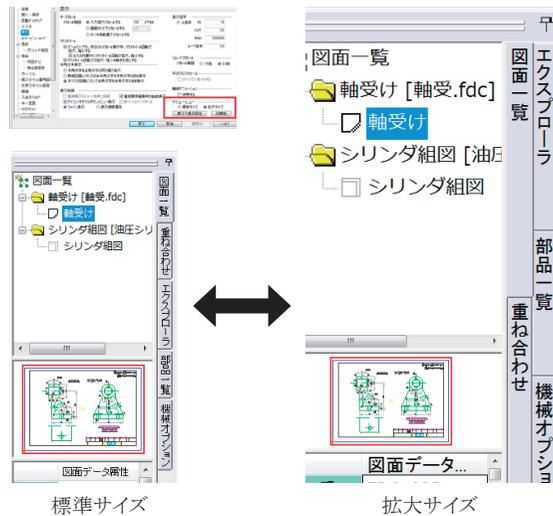
CADPAC-CIVIL Ver.18 で追加・拡張された機能の概要をまとめます。

機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。(Ver.17 からの差分です)

1. 高解像度モニター対応 3K や 4K の高解像度モニターを使用すると、右パネルや CSB などが解像度に準じるため小さく見え操作がしづらくなります。
[補助 / システム設定 - 表示] でアイコン・メニューのサイズを [拡大サイズ] に指定すると、下記項目のサイズを自動で大きくする (固定値で約 2 倍) ことができ、操作しやすくなります。

【本バージョンで新たに高解像度表示に対応した項目】

- ・ ツールビュー
- ・ シートタブ
- ・ 各種ガイドチップ (ダイナミックハイライト、ビジュアルマウス、マウスグリッド、変形 / 移動量、機械オプション / 属性表示など)
- ・ マウスカーソル*



【以前のバージョンで既に対応済みの項目】

アイコンメニュー、プルダウンメニュー、右パネル、CSB、メッセージバー、右パネルの設定ボックス

* マウスカーソルのサイズ変更は [補助 / システム設定 - カーソル] で設定します。「拡大サイズカーソルを使用する」を有効にすることで、縦横のサイズがそれぞれ 2 倍に拡大されます。



2. DXF・DWG 入力 マルチテキスト

AutoCAD の改行されたマルチテキストを CADPAC の文字 BOX に変換し入力できるようになりました。

[ファイル / 外部入力 / DXF・DWG 入力]



3. DXF・DWG 入力 マルチ引出線

これまでマルチ引出線の線端形状はイメージに変換され入力されていましたが、CADPAC の線端形状として入力できるようになりました。

[ファイル / 外部入力 / DXF・DWG 出力]

4. DXF・DWG 出力 表示順序

文字・寸法要素を前面に、また塗りつぶし要素を背面に、それぞれ表示順序を指定して出力できるようになりました。

塗りつぶし要素の下に文字や寸法が隠れてしまう現象を回避できます。

[ファイル / 外部入力 / DXF・DWG 出力]



8. システム設定・表示
 ファイン表示

ファイン表示の図面処理速度が向上しました。
 大量のグループ要素及び寸法グループ要素が含まれている図面のズームイン・アウトのほか、ダイナミックハイライト及び点検出の表示速度がアップしています。

[補助 / システム設定 - 表示]

9. システム設定・色彩
 参照ラバー

参照ラバーの表示色を変更できるようになりました。

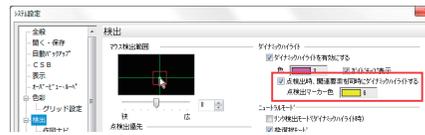
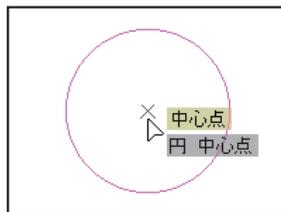
[補助 / システム設定 - 色彩]



10. システム設定・検出
 ハイライト表示

端交点などににカーソルを合わせると、検出マーカとその関連要素がハイライト表示される設定が追加されました。このとき検出マーカは「×」形状になります。このマーカの色は変更することができます。

[補助 / システム設定 - 検出]



例：円の中心点を検出時、関連する円要素がハイライトされます。

11. システム設定・キー定義
 ダイレクトキー

ダイレクトキー機能の初期設定が一部が変更になりました。

【変更前】

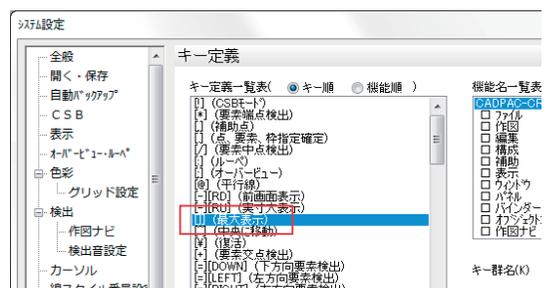
[] キー：スムーズスクロール ON/OFF

【変更後】

[] キー：最大表示

※更新インストール時は設定は以前のままです。

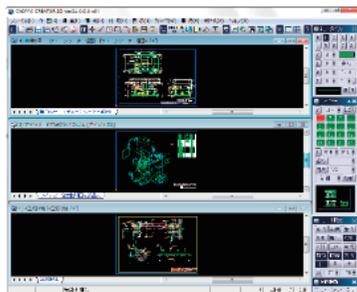
[補助 / システム設定 - キー定義]



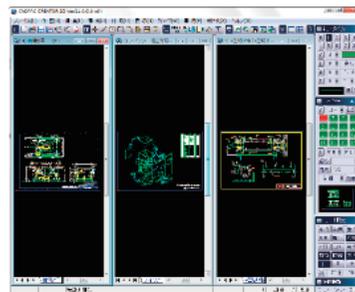
12. ウィンドウ整理

整列コマンドに「上下に並べて表示」、「左右に並べて表示」の2つのコマンドが追加されました。

[ウィンドウ / 上下に並べて整列] [ウィンドウ / 左右に並べて整列]



上下に並べて整列



左右に並べて整列

13. 新元号対応

「令和」に改元されたことに合わせ、CADPAC 上で表示される和暦について対応を行いました。